

◇平成 26 年度公開事業診断に関する傍聴者アンケート集計結果◇

傍聴人受付簿記入者 58 名のうち回答をいただいた方 17 名

1. ご回答いただいた方

性別	男性				女性			
	15名				2名			
年齢	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代以上
	—	7名	1名	3名	3名	2名	1名	—
居住地	町内			町外			無回答	
	5名			11名			1名	
職業	会社員	自営業	議員	公務員	学生	その他	無回答	
	1名	1名	—	6名	6名	2名	1名	
傍聴のきっかけ	町広報、HPを見て		知人の紹介		その他		無回答	
	5名		1名		6名		5名	

2. 説明者(町職員)の説明は、いかがでしたか。

1. わかりやすかった	7名	41. 2%
2. ふつう	8名	47. 0%
3. わかりにくかった	1名	5. 9%
無回答	1名	5. 9%

(その理由)

<わかりやすかった>

- ・ 施策の背景なども丁寧に説明されており、事業の正当性を理解できた。(20 代・学生)

<ふつう>

- ・ 事業の説明や診断シートや関係資料は分かりやすかったですが、プレゼンの口調が聞き取りにくい場面もあった。(20 代・学生)
- ・ 事業概要を淡々と読み上げていたから。(20 代・学生)
- ・ シートに即してご説明いただけたが、事業説明においては資料でわかるところが多かったためです。(20 代・学生)
- ・ シートが少し分かりづらかった。(20 代・学生)
- ・ プレゼンテーション方式の方が分かりやすいのではないかと感じました。(20 代・学生)
- ・ 短時間で委員の方々に説明するのは難しいのでは・・・ (40 代・無回答)

<わかりにくかった>

- ・ 的確でなかった (60代・自営業)

<無回答(理由のみ記入)>

- ・ 対象事業①について診断委員の質問に的確な説明が不足であった(回りくどく結論が出ていない、ダラダラ説明)。既得権を維持するのみ。対象事業②について、他の事業より点検チェックポイントの「どちらでもない」の表示が多くインパクトが弱い。(70代・その他)

3. 事業診断委員の質問や議論はいかがでしたか。

1. 的確だった	9名	52.9%
2. ふつう	5名	29.4%
3. 的確でなかった	2名	11.8%
無回答	1名	5.9%

(その理由)

<的確だった>

- ・ 事業毎に指摘される論点が、質問によって分かりやすく示され、特にコストについての言及が多かったのが、診断の実施にかなっていたのではないかと思った。(20代・学生)
- ・ 具体的には女性診断員の質問は的確だった(前向きな質問)。前回に比し、非常に的確な質問もあり、是非次回も期待しています。(70代・その他)
- ・ 様々な視点から議論されていた。(20代・学生)
- ・ 事業の目的や成果について、判断する材料として担当に質問されていたからです。(20代・学生)
- ・ 的確でよかったと思います。(20代・学生)

<ふつう>

- ・ 若干、行政への配慮が感じられた。(50代・公務員)

<的確でなかった>

- ・ 説明も不十分のままに議論するのはいかがなものか？(40代・無回答)
- ・ 内容を前もって知ってほしいと思う。(60代・自営業)

4. 事業診断の結果についてどう思われましたか。

1. おおむね納得できた	13名	76.5%
2. わからない・なんともいえない	3名	17.6%
3. 納得できなかった	1名	5.9%
無回答	0名	0.0%
(その理由)		
<p><おおむね納得できた></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行財政改革（歳出削減）をベースにおきながらも、住民幸福向上の視点もあったため。(20代・学生) ・ 議論の流れから妥当な判断が行われていたと思う。(20代・学生) ・ 妥当性があり、もっともな結果がでていたと思いました。診断の時間、傍聴者が暇だったので、折角なら市民版の結果もあっていいかもしれないと感じました。(20代・学生) ・ 確かに目的があいまいだと思ったから。(20代・学生) <p><わからない・なんともいえない></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 立場の違いでか診断結果に納得しがたいところもあったが、そういう見方もある点は新たな気づきであった。(50代・公務員) ・ 短時間での議論の結果では、良い結果は生まれない。(40代・無回答) <p><納得できなかった></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その他の理由が不明。(60代・自営業) 		

5. 1事業あたりの時間配分はいかがでしたか。

1. 長かった	0名	0.0%
2. ちょうど良い	16名	94.1%
3. 短かった	1名	5.9%
(その理由)		
<p><ちょうど良い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最後まで見ても疲れない程度かなと。(20代・学生) ・ 1事業においては妥当であり、1施策複数事業においては短いものであった。(20代・学生) ・ 事業が大きすぎて、1時間では不十分すぎる。(40代・無回答) 		

6. 本日の作業を見てあなたのご意見、ご感想を自由にご記入ください。

- ・ 初めての傍聴でしたが、分かりやすい議論でつまんだ質問などもみられて、有益な作業だと思いました。(20代・学生)
- ・ とても勉強になりました。また参加させていただきたいと思います。(20代・学生)
- ・ 公開事業診断は町民にとっても大きく生活に関わるものなので、動画(公式版)や町HPで公開して行けばよいと思います。(20代・学生)
- ・ 想像していたよりも肃々とした雰囲気だと感じました。(20代・学生)
- ・ 事前に簡単なタイムテーブルをHPに掲載しておく、もっと傍聴しやすくなるのではないかと思います。また、会場の配置が傍聴席から事業診断を見にくい配置になっていたのもう少し顔の見える配置にしたらどうかと思いました。それと、もう少し各事業の基本的な資料があってもよいのではないかと思います。一々委員の方の質問で聞き出す形になっていてわずらわしく、時間もかかっていた印象を受けました。(20代・学生)
- ・ 参考になりました。ありがとうございます。(40代・公務員)
- ・ 母子療育教室事業は、公開事業診断の対象事業には該当しないと考える。公開事業診断に実質傍聴に来られた住民は0人(?)であり、本事業自体のあり方を検討すべきであり、廃止してよいと思う。外部からではなく町側から町の方針を出すべきであるとする。(50代・公務員)
- ・ 前回と今回の診断に対して項目の抽出の基準はどの何なのか。その他意味不明。(60代・自営業)
- ・ 1) 昨年度の事業診断に続き出席したが、診断委員のメンバーが久御山町の行政改革推進委員が2名診断を実施されているが、以前から前回、今回の事業について診断されていたのか、身内の診断意見は? 2) 前回も今回素朴な疑問ですが、290以上の事業は各常任委員会で議員等から見直しや質疑はされているのでしょうか。事業診断に要する費用と効果が気になります。 3) 各診断委員には、事前に資料は配付されているのですか。 4) 各事業の戦略戦術が企業マインドに欠如→補助金・助成金ありきの行政は今後の検討課題! (70代・その他)